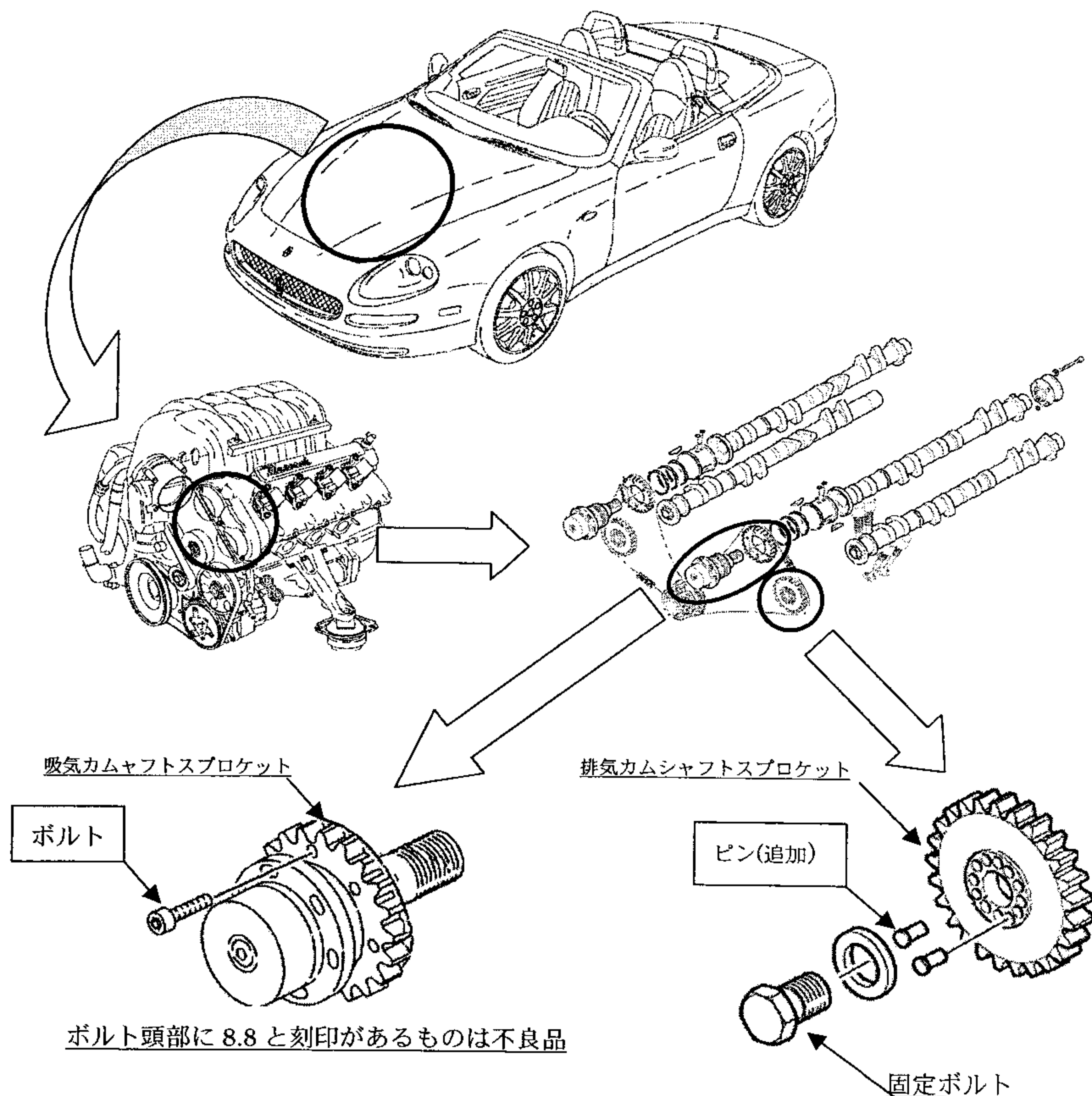


改善措置事項説明図①②



基準不適合箇所

- ① 原動機において、吸気カムシャフトスプロケットを正規の材質と異なるボルトを用いて取り付けたものがあるため、強度の不足によりボルトが折損してバルブタイミングがずれ、原動機が停止し、再始動が出来なくなるおそれがある。
- ② 原動機において、排気カムシャフトスプロケットの固定ボルトの取り付け方法が不適切なため、原動機の振動で当該ボルトが緩むことがあり、バルブタイミングがずれ、原動機が停止し、再始動が出来なくなるおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、吸気カムシャフトスプロケット取り付けボルトの刻印を点検し、該当するものは正規のボルトに交換する。
- ② 全車両、排気カムシャフトスプロケットの固定ボルトに緩み防止剤を塗布し、規定トルクで締め付けを行うとともに、ガタつき防止のためピンを追加する。

注： は交換部品および、追加部品を示す。